

草加市障がい者活躍推進計画の実施状況（令和6年6月1日時点）

1 採用に関する目標

【法定雇用率を上回る人数の採用】

目標値	実績値
2. 8%以上	2. 50%

2 定着に関する目標

(1) 目標 障がいのある職員の定着を促進し、離職者を極力生じさせない。

(2) 実績

○令和5年度に新規職員（会計年度任用職員を含む。）11名を採用し、個々の障がいの特性に配慮した必要な措置（合理的配慮）を講じましたが、その内、2名の離職者ができました。

3 キャリア形成に関する目標

(1) 目標 障がいのある職員の活躍の場を拡大する。

(2) 実績

○正規職員の採用試験において、障がいの種類で申込を限定することなく、障がい者手帳所持者を受験資格とした「障がい者枠」を設け、広く募集を行い、採用を行いました。（令和5年度）

○職域を拡大する観点から、一般企業等への就労を目指す方などを会計年度任用職員として任用する「障がい者チャレンジ雇用制度」を活用し、採用を行いました。（令和5年度）

4 その他取組の実施状況

○新たに職員1名が埼玉労働局主催の障害者職業生活相談員資格認定講習を受講し、障がい者の雇用の促進に努めました。（令和5年度）

○新たに職員1名が公益社団法人埼玉県雇用開発協会主催の社内ジョブコーチ育成講習会を受講し、障がい者の業務支援を行いました。（令和5年度）

○ハローワークや障害者就労支援センターと連携した採用活動を実施しました。（令和5年度）